

東京大学大学院経済学研究科・経済学部 講師 募集要項

1. 専攻分野 経済学+Computer Science  
職名及び人数 講師 1名
2. 契約期間 令和3年9月1日～令和6年8月31日（任期3年）あるいは 令和4年4月1日～令和7年3月31日（任期3年）
3. 更新の有無 審査を実施のうえ、1回限りの再任（任期4年）有。再任任期終了までに、任期無し准教授への昇進審査有。
4. 試用期間 採用日から6ヶ月間 給与・待遇に変わりはありません。
5. 就業場所 東京大学大学院経済学研究科(東京都文京区本郷7-3-1)
6. 所属 大学院経済学研究科  
※情報理工学系研究科との学内クロスアポイントメント制度の適用予定あり
7. 業務内容 経済学部の授業を担当するとともに、情報理工学系研究科と共同で行う、経済学とComputer Scienceの両方に詳しい学生を育てるプログラム「ECON+CS」を運営する。

【参考】「ECON+CS」プログラムの概要

ECON+CS”はEconomicsとComputer Scienceを高いレベルで習得した文理融合人材を育成するために経済学研究科が新たに始めるプログラムである。

このプログラムでは、経済学部への進学が決まった学部2年生を対象に本プログラムへの参加を募り、毎年10名程度を選抜した上で、学部2年のA1とA2に経済学部が駒場で提供している専門科目に加え、理学部等が提供している数学等の科目の一部の履修させる。本郷に進学後は、“Econ+CS”プログラムを担当する教員が開講する演習（週1回、通年）を履修させる。その他の講義については、経済学部の講義とともに、理学部・工学部等の関連する講義も履修させる。学部4年次には、プログラム担当教員の下で卒論を作成する。卒業の際には“Econ+CS”プログラムの修了生であることを示すCertificateを発行する。

8. 就業日・就業時間 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分・週5日勤務したものとみなされる。  
9:00～17:30（昼休憩）12:00～12:45
9. 休日 土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10. 休暇 年次有給休暇、リフレッシュ休暇、忌引休暇等
11. 賃金等 本学の就業規則に基づき支給
12. 加入保険 文部科学省共済組合、雇用保険に加入
13. 応募資格 博士号取得者(契約期間開始日前までの博士号取得見込みを含む)。国籍は問わない。日本語での授業を担当できるほうが望ましい。

14. 提出書類 (1) 論文1篇

日本語あるいは英語で書かれたもの。他に参考論文があれば添付してもよい(部数は1部でよい)。

(2) CV (形式は任意)。ただし、平日の日中に連絡のとれる電話番号、メールアドレス等を明記のこと。

(3) 証明書

博士号取得証明書 (博士号取得見込みの場合は、博士号を取得できる見込みであることを証明する所属長または指導教員の文書(署名捺印があるもの、様式自由))

(4) 推薦状2通以上(様式自由)

推薦状は、推薦者が直接、以下の「15 応募方法」に記載されている【書類送付先】にPDFにて送付すること。

メール件名は「(推薦状)ECON+CS講師応募+氏名」とすること。

※書類は日本語あるいは英語で書かれたものに限る。

15 応募方法 全ての書類をPDFとして、以下の書類送付先に記載のアドレス宛に電子メールで提出のこと

※メール件名は「ECON+CS講師応募+氏名」とすること。

※原本は後日提出する場合がありますので保管しておくこと。

【書類送付先】

shomu.e<at>gs.mail.u-tokyo.ac.jp <at>を@に変換

東京大学経済学研究科総務チーム 採用担当

16. 応募締切 令和3年2月28日(日)

選考方法 論文審査の上、合格者に対して面接試験(研究発表・質疑)を実施する。面接試験を行う者に対しては、本人に3月末までに通知する予定である。

17. 問い合わせ先 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学経済学研究科等総務チーム 採用担当

shomu.e<at>gs.mail.u-tokyo.ac.jp <at>を@に変換

18. 募集者名称 国立大学法人東京大学

19. その他 取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。  
東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。